

# 安全データシート

作成日 2016年4月28日

バージョン 1.0

改訂日 2017年1月1日

バージョン 1.1

## 1. 化学製品及び会社情報

製品名 シロブリーズ  
 会社名 デンツプライシロナ株式会社  
 住所 〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル  
 担当部門 信頼性保証本部  
 電話番号 03-5114-1007  
 FAX 番号 03-5114-1039  
 推奨用途 ハンドピース用洗浄剤

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類区分 分類されない。  
 GHS ラベル要素 なし

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分	CAS No.	官報公示整理番号	濃度
鉱油、植物油及び添加物	-	-	50-100%
アミン	80939-62-4	-	<2.5%
オレオイルザルコシン	110-25-8	2-2679	<2.5%

## 4. 応急措置

一般情報 側臥位にして、安定した姿勢で移動させる。  
 吸入した場合 新鮮な空気を供給する。異常を感じた場合は、医師に相談する。  
 皮膚に付着した場合 刺激が続く場合、医師に相談する。  
 直ちに水と石鹼で洗浄し、よくすすぐ。  
 目に入った場合 瞼を上げた状態で、流水で数分間洗い流す。  
 飲み込んだ場合 何らかの症状が続く場合、医師に相談する。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤 二酸化炭素粉末又は水噴射。大規模な火災に対しては、水噴射又は、耐アルコール性泡消火剤  
 特有の危険有害性 特になし  
 消化を行う者の保護 自給式呼吸器を備えた保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項及び緊急時措置 水と結合した場合、表面が滑りやすくなる。  
 環境に対する注意事項 下水・排水システム、地表又は地下水に流出させないこと。  
 封じ込め及び浄化方法と機材 液体と結合する材料(砂、珪藻土、酸性結合剤、一般結合剤、おがくず)で吸収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い  
 安全取扱い注意事項 特になし  
 火災爆発防止に関する注意事項 特になし  
 保管  
 保管場所及び容器 特になし  
 共通保管所に保管する場合 食物から離して保管すること。  
 酸化剤から離して保管すること。  
 追加の保管条件  
 保管条件 密閉容器に入れ、乾燥した冷所に保管する。

よく換気されている場所に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	特になし、7 項参照
許容濃度	作業場所で監視を必要とする物質の基準量に該当する物質は含まれていない。
保護具	
呼吸用保護具	不要
手の保護	保護手袋着用
手袋の材質	手袋の材料は、製品/物質/成分に対する耐性と不浸透性を有すること。 ニトリルゴム(NBR)
手袋材料の浸透時間	浸透性 : EN374 0.7mm 480 分(8 時間)以下 EN374 第三部による浸透時間は、実際の使用条件に基づいて決定されているわけではありません。従って、最長使用時間は、浸透時間の 50%までを推奨します。 正確な破過時間は、保護手袋のメーカーに確認してください。 補給時には安全ゴーグルの着用を推奨。
眼の保護	

## 9. 物理的及び化学的性質

形状	液体
色	無色
臭気	特有の臭い
融点/融点範囲	情報なし
沸点/沸点範囲	情報なし
引火点	>130°C
自己燃焼性	製品は自己発火しない。
爆発の危険性	製品は爆発しない。
爆発範囲	下限 : 情報なし 上限 : 情報なし
酸化作用	データなし
蒸気圧	<0.1hPa(20°C)
密度	0.835 g/cm <sup>3</sup> (20°C)
水溶解性/水混和性	水溶解性または混和性はない。
動粘度	36-44mm <sup>2</sup> /s(20°C)
溶媒容量(有機溶媒)	0.0%

## 10. 安定性及び反応性

熱分解/避けるべき条件	通常取り扱いでは熱分解しない。
危険有害反応可能性	強い酸化剤に反応
避けるべき条件	特になし
混蝕危険物質	酸化剤 酸
危険有害な分解生成物	一酸化炭素及び二酸化炭素

## 11. 有害性情報

製品の有害性情報	
刺激性	
皮膚	刺激性あり
目	刺激性あり
感作性	知見なし

## 12. 環境影響情報

水性生物毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
その他の情報	水に対して軽度の危害

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事の許可などを受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
-------	--

汚染容器及び包装

関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処理を行う。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

国連番号

非該当

国連分類

非該当

### 国内規制

陸上規制情報

非危険物

航空規制情報

非危険物

海上規制情報

非危険物

## 15. 適用法令

労働安全衛生法

適用されない

消防法

適用されない

PTRT 法

適用されない

## 16. その他の情報

本製品安全データシートは現時点での知見に基づいて作成されておりますが、製品の特性や契約関係を保証するものではありません。